

甲賀市戦没者追悼式を開催

甲賀市戦没者追悼式が8月19日、あいこうか市民ホールで開催されました。ご遺族や関係者など約270人が参列し、亡くなられた方々に追悼の誠を捧げるとともに、恒久平和への誓いを新たにしました。

式典では、岩永市長が「今を生きる私たちがこの国を支えていくことが使命であり、戦没者皆様への報いの道であります。悲惨な戦争を繰り返さない強い決意とともに、世界恒久平和を守り抜くことをお誓い申し上げます」と追悼の言葉を述べ、続いて参列者が献花を行いました。

また、広島平和記念事業に参加した小学生を代表して3人の児童が平和への思いをつづった作文を発表しました。

記念講演では、湖南省在住の竹村季乃さんが「戦地からの手紙～家族を想う父とともに～」と題し、戦争の体験を語りました。



▲作文を発表する児童

折り鶴に平和への願いを込めて

広島平和記念事業に市内小学生28人が参加

8月5日・6日の2日間にわたって開催した広島平和記念事業に市内小学校6年生28人が参加しました。この事業は平和記念式典への参列や平和学習を通して、戦争の悲惨さ、無益さ、原爆の恐ろしさ、そして平和の尊さを学んでもらうために毎年開催しています。ここでは、参加児童の感じた「平和への願い」を感想文(抜粋)から紹介します。

恐ろしい核兵器をなくすためには全人類が協力しなければなりません。核の力で平和を保つのではなく、核のない、戦争により一人も命が奪われない平和な世界を作ることが、僕たちの仕事だと思います。

(1) 班班長 大原 拓さん

この世界から核兵器をなくすには、僕はみんなが、核兵器がなくなるように願えばなると思います。そのために広島で起きた原爆の恐ろしさを一人でも多くの人に伝えていきたいです。

(2) 班班長 杉田 知裕さん

語り部さんのように戦争を知る人たちは、年々少なくなつてしまいます。僕は、今回の語り部さんが話してくれたような戦争の苦勞を学び、それを知らない人たちに伝えられるようになりたいです。

(3) 班班長 篠原 拓己さん

本当の終戦は、原子爆弾の恐ろしさを世界中の人々が理解し、核兵器がなくなり、人が人を傷つけることなく、お互いを思いやり守り合い、普通の生活を安心して送れるようになることだと思います。

(4) 班班長 北條 陽菜さん



▲「原爆の子の像」の前に集合した参加児童

信頼回復に向けて

8月2日に第4回甲賀市選挙事務不適正処理再発防止委員会(以下「再発防止委員会」といいます。)が開催されました。

今回の再発防止委員会では、6月24日に執行された滋賀県知事選挙について、投開票事務従事者からのアンケート結果や選挙後に実施した開票事務主任者対象の反省会での意見、当日撮影した開票事務の映像等に基づき、選挙事務の検証が行われました。

再発防止委員会での主な意見

- アンケートの結果、投票事務研修会に参加できなかった職員が全体の4分の1を占めている。後日研修の映像をビデオで見てもらう等のフォローはあるようだが、今後は、保育園や保健センターなどの出先関係の職員などにも、参加しやすい環境を作ることも検討してはどうか。
- アンケート結果で、開票事務前日のリハーサルが分かりにくいと答えた職員が少数存在する。リハーサル

では、事務にあたる職員が、本番をイメージしやすいように模擬票や模擬の投票録を使ったほうが良いのではないか。

- 開票事務終了前に投票箱に投票用紙が残っていないかを再度確認することは、今後も続けてもらいたい。
- 今回行った白票管理は、非常に良い方法だと思つた。今後この方法が全国の手本となるようにさらに仕上げたい。
- 開票当日の映像を見て、投票箱が100箱あると開票会場でこれだけ大きなスペースを取るのだと感じた。今後複数票の選挙となり投票箱がさらに増えると開票所の大きさや事務にあたる職員の数も相当必要であると思つた。やはり投票箱(投票所)の数を減らすことも考えていくべきではないか。



▲再発防止委員会での滋賀県知事選挙開票事務の映像検証の様子

● 選挙事務への意識、コンプライアンスの問題を今後、市職員全員がどのように継続的に取り組んでいくかが大切である。

再発防止委員会では、引き続き不適正処理に関する検証を実施することもに、今回の滋賀県知事選挙における検証結果を今後の選挙に向けた改善策に反映させ、最終報告書として取りまとめられます。

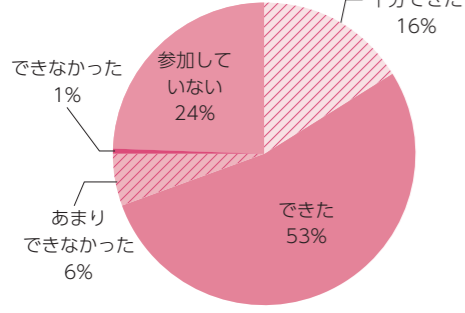
第5回再発防止委員会

日時… 9月27日(木) 13時30分
場所… 市役所3階301会議室
※傍聴いただけます。

投票事務従事者を対象としたアンケート結果

(当日投票事務に従事した351人が回答)

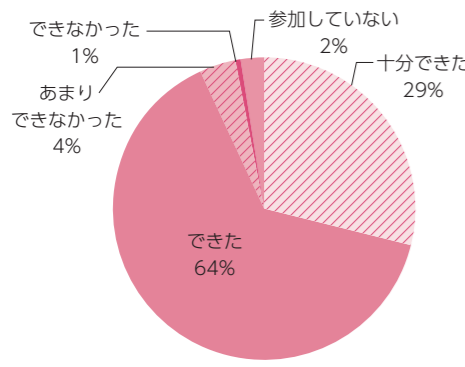
● 事前に行った投票事務に関する研修は十分理解できましたか。



開票事務従事者を対象としたアンケート結果

(当日開票事務に従事した131人が回答)

● 事前に行った研修やリハーサルで、当日の事務は十分理解できましたか。



問い合わせ

選挙管理委員会事務局

☎ 69-22260

Fax 63-40086